



**「出港前報告制度」の導入に係る NACCS センターとサービス・プロバイダー
「ワイズテック社 (Wise Tech Global)」との接続契約の締結について**

平成 25 年 8 月 21 日 (水)、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 (以下、「NACCS センター」という。) とサービス・プロバイダーのワイズテック社 (Wise Tech Global) (本社 : オーストラリア・シドニー) は、我が国で平成 26 年 3 月からの導入が予定されている「出港前報告制度」に関し、当該制度の報告義務者である海外の船会社及び利用運送事業者 (NVOCC) が NACCS を用い、海外から日本国税関に対し電子的に報告を行う仕組みを整備するため、NACCS とサービス・プロバイダーのシステムを接続することについて、接続契約を締結いたしましたので、お知らせします。

NACCS センターは、日本向けコンテナ貨物が船積みされる海外の主要港に拠点を置くサービス・プロバイダーとの接続契約を実現してきましたが、オーストラリアに本社を置くサービス・プロバイダーとの契約は今回が初めてとなり、同地域からの日本向けコンテナ貨物に係る出港前報告制度に対する対応がより円滑に行われることが期待されます。

NACCS センターにおいては、ワイズテック社を含め、合計 16 社 (海外 14 社、日本 2 社) との間で、海外からの電子的報告を行う仕組みを整備するための協力体制を構築しています。

■本件に関するお問合せ先： 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
〒212-0013 川崎市幸区堀川町 580 番地 ソリッドスクエア西館 8 階
担当：企画部 (神例・荒巻)
E-mail: afr-c@naccs.jp

■NACCS センターは、「出港前報告制度掲示板」を開設し、同制度に関する全ての情報を一括して掲載しております。同掲示板には、当該制度の運用に関する情報のほか、サービス・プロバイダーとの接続契約の締結状況、世界主要都市における現地説明会の開催情報等についても掲載しておりますので、ご参照ください。

<http://www.nacccenter.com/afr/indexj.html>

サービス・プロバイダー契約の締結について

1. ワイズテック社の概要

ワイズテックは、可視性、効率性、サービスの質、そして収益性を高めるロジスティクス技術ソリューションの分野における世界的なリーダーです。ワイズテックは、真にグローバルな能力を持った、業界唯一の統合されたプラットフォームサプライチェーンロジスティクス管理システムである ediEnterprise をはじめとする次世代ソリューションで知られています。

105 カ国 5000 都市の顧客コミュニティにおける 100,000 を超えるライセンスを持つクライアントたちとともに、ワイズテックソリューションはグローバルサプライチェーンの中で不可欠な役割を果たしています。当社はアメリカ、ヨーロッパ、そしてアジアに拠点を有し、世界全体に活動を広げています。詳細については www.wisetechglobal.com をご覧ください。

ワイズテックグローバルは、革新的で市場に特化したソフトウェアソリューションを世界中に届けることに専念する国際的な技術開発会社であり、カーゴワイズというキープロダクトブランドを持っています。詳細は www.cargowise.com をご覧ください。

2. ワイズテック社(WiseTech Global)

リチャード・ホワイト (Richard White) 代表取締役社長メッセージ

ワイズテック社は、このたび NACCS センターと新たな協力関係を確立することができ、嬉しく思っています。日本の出港前報告制度における認定サービスプロバイダーとして NACCS と直接接続することにより、当社のおよび顧客のニーズを満たすことが可能となります。今般の契約締結を受け、私たちは日本の出港前報告制度に対応して業務を自動化、統合し、それ以外の税関コンプライアンスへの対応も進めます。これは、私たちが開発するソフトウェアにより、最高水準のロジスティクスコンプライアンス対応を可能とするという強い公約を示す、開発マイルストーンとなります。私たちは、顧客が、当社の提供する世界的プラットフォームを通し、グローバルに税関のコンプライアンス制度や他のニーズに一貫して対応する能力を高め続けます。